

資料提供

※修正あり

4. 開催（実施）時間

広報取材依頼

情報提供日	令和7年9月19日
問い合わせ先	大田市 教育部 石見銀山課（担当：山手貴生）
	TEL：0854-89-0899 FAX：0854-89-0089

企画展「石は語る ―石見銀山 500 年の歴史―」の開催

1. 行 事 名	企画展「石は語る ―石見銀山 500 年の歴史―」
2. 目 的	島根県・大田市では継続的に実施してきた石造物調査の成果の一端を紹介する。
3. 開催（実施）期間	令和7年10月1日（水）～12月22日（月） （会期中の休館日：10月28日（火）、11月25日（火））
4. 開催（実施）時間	11月30日（ 土 日）まで：9:00～17:30（最終受付 17:00） 12月1日（ 火 月）から：9:00～17:00（最終受付 16:30）
5. 開催（実施）場所	石見銀山世界遺産センター（大田市大森町イ1597-3） 第3展示室
6. 主 催	島根県教育委員会・大田市教育委員会
7. 後 援	
8. 参加・入場者数	制限なし（常設展示の観覧料でご覧いただけます。大人400円、子ども200円）
9. 行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど） 石見銀山では、銀山発見以来 500 年間にわたって 15,000 基を超える多くの石造物が造られた。墓石や寺社に寄進された石造物は、人々の信仰や祭祀に密接に関わるもので、石見銀山の盛衰を物語る貴重な文化財である。これまでに実施した調査では、石見銀山史を語るうえで重要な発見を含む成果もあがっており、その一端を企画展で紹介する。 （1）主な展示資料 ① <small>じょうとくじ</small> 定徳寺脇墓地 <small>あみださんぞんしゅじろくじみょうごうしぜんせきいたび</small> 阿弥陀三尊種字六字名号自然石板碑「弘治三年銘」（1557）写真 ② <small>いしがね</small> 石銀地区墓Ⅲ <small>ほうきょういんとうとうしん</small> 宝篋印塔塔身 <small>てんしょたい</small> 篆書体「卽」（17 世紀前半） ③ <small>とよさか</small> 豊栄神社鳥居断片 「皇 紀元二千五百二十七年」（1867） ※①は石見銀山内の石造物で最古の紀年銘 1557 年を記す、②は 17 世紀前半の全国的にも稀少な篆刻体文字、③は金石文として確認できる日本最古の「皇紀元」紀年銘 2527 年を記す
10. 特記事項	
11. その他	添付資料 1 枚：チラシ

石見銀山500年の歴史

「石」は語る

令和7年度石見銀山世界遺産センター秋季企画展

最古
新発見
深まる謎

2025.10.1^[水] ▶ 12.22^[月]
石見銀山世界遺産センター第3展示室

【休館日】毎月最終火曜日

【展示室観覧時間】9:00~17:30(最終受付17:00)

※12月~2月は30分短縮

【観覧料】一般400円、小中学生200円

【展示解説】10月18日(土)、11月15日(土) 10:00~13:30~

展示担当者による解説を行います。

時間までに第3展示室にお集まり下さい。

※観覧料はご負担ください

【主催】島根県教育委員会、大田市教育委員会

石見銀山には、15,000基を超えるたくさんの石造物があります。

墓石や寺社に寄進された灯籠、鳥居、狛犬などの石造物は、人々の信仰に関わる節目に造られたもので、石見銀山の歴史を物語る証人です。

本企画展では島根県・大田市が、長年にわたり実施してきた石造物調査の成果の一端を紹介します。

*The stones tell the story of the 500-Years
History of Iwami Ginzan Silver Mine*



HPはこちら

石見銀山世界遺産センター

Iwami Ginzan World Heritage Center

〒694-0305 島根県大田市大森町1597-3

TEL 0854-89-0183 HP <https://ginzan.city.oda.lg.jp/>



1. 基書体「郎」の文字が刻まれた宝篋印塔
2. 鳥居の銘文部分(豊栄神社)
3. 石見銀山遺跡で発見された石塔
4. 弘治三年の紀年銘をもつ墓碑